

月刊 新翔タイムズ

第47号
新翔タイムズ
編集室
発行・熊野新聞社

悔いの残らぬ大会に

5月24日、総体壮行式



5月24日午後2時20分より和歌山県高等学校総合体育大会に出場する14種目198名の壮行式が体育館で行われた。愛須貴志教頭が「心と体の準備をしっかりと、仲間を信じ、自分を信じてがんばってほしい」との激励の言葉を、生徒を代表して野球部キャプ

テンの小西知之君が「ラケット、サッカーを除いて3年生にとって最後の大会、マラソンの川内選手のようにぶっ倒れるまでがんばってほしい」とエールを送った。最後に水泳部女子キャプテンの濱地杏奈さんが「3年間積み重ねてきた努力を無駄にしないように一杯力を発揮し、皆それぞれが悔いの残らない大会にできるようながんばりをお願いします」とお礼の言葉を述べた。

総体の結果は次の通り

陸上競技部
残念ながら近畿大会への出場権は得られなかった。しかし、多くの選手が自己記録を更新し、それぞれが積極的なレースを展開することができた。今回の総体で得た経験をもち、今後は地方大会を始め、7月の国体選考会、8月の新人大会に向けて練習に励んでいきたい。

男子バスケットボール部
▽1回戦
新翔54-80桐蔭(会場 桐蔭高校)
3年生5人のメンバーでスタート。第1・第2ピリオドはリードされながらも粘り強く我慢する試合展開が続く。第3ピリオドでやっと追いつき一時はリードすることもあったが、残念ながら最終的には力及ばず敗退しました。3年生がよく頑張った。最後まであきらめなかった点では、次ににつながる試合であったと思います。

女子バスケットボール部
▽1回戦
新翔36-65日高
1Q 7-19 2Q 6-21
3Q 13-13 4Q 10-12
総体前の練習の雰囲気も良く、試合に向けて3年生が中心となり活動してきた。試合もチーム全員がまともに最後まで諦めずにプレーを続けていた。しかし、結果が結びつかず36対65で敗北した。また新チームとなり基礎から始め、8月の新人地区大会に向けて頑張りたいと思います。

剣道部
男女一貫ずつ個人戦に出場しました。残念ながら1回戦で敗退しました。今回の結果を生かし、来年度に向けて頑張りたいと思います。

弓道部
男女とも決勝進出ならず

ハンドボール部
本戦1回戦と高専に16対30で敗北、敗者戦1回戦で和歌山商業に6対32で敗北しました。3年生の選手はわずか7人とぎりぎりの人数で戦いました。全員がレギュラーとして、自分の役割に自覚を持ち、団結してプレーすることができました。これからは次回新人大会での勝利を目標に、部員一同練習に励んでいきます。練習を支えてくれた3年生のマネージャー、お疲れ様でした。

卓球部
▽男子団体
1回戦 対新宮 1対3 敗退
▽女子団体
1回戦 対南部 3対2 勝利
2回戦 対田辺 1対3 敗退
▽男子ダブルス
堀、下玉組 3回戦進出
川上、瀧組 2回戦進出
▽女子ダブルス
道阪、清水組 2回戦進出
▽男子シングルス
川上 5回戦進出
堀 3回戦進出
下玉 3回戦進出
▽女子シングルス
道阪 4回戦進出 溝口 3回戦進出
女子チームの目標として近畿大会出場を掲げて臨んだ大会であったが、その壁を突破することはできなかった。ただ、自分の力を出し切ることができたことにより生徒たちは後悔はしていない。特に3年生のみならず、今までお疲れ様でした。今までチームを引っ張ってくれてどうもありがとうございました。男子チームは1年生ばかりの若いチーム。今大会がとて素晴らしい経験になったと思います。女子チームが果たせなかった目標を男子チームに引き継ぎたいと思います。

空手道部
部員が3年生1人という中で、放課後の練習、他校での合同練習など励んできました。本人のがんばりもあり、男子個人組手ベスト8という結果になりました。3年生が引退し部員がいなくなりますが、部員は常に募集しています。

サッカー部
▽5月26日 対 紀史館
前半7-21 後半7-12 14-33敗退

スティック・ボムとは、海外はもとより国内でもはやり始めたアイスホッケーの進化型「スティック・ボム」です。板状の棒を組み合わせて反発力を利用して、ドミノ倒しのように倒れるのではなくはじけ飛び、浮き上がらせる遊び。

千人の力

画を公開したところ、NHKより番組での映像使用許可の依頼があり、翌月4月29日にBSプレミアム「千人の力」これが人間力だ！開幕！スティック・ボムという番組の「ト」という番組のあるコーナーで放送されました。その後、さらにNHKより秋(9月)に放送される番組で取り上げたいと連絡がありました。この連絡を受け校内で話し合った結果、世界記録

を目標に取り組むことになりました。この取り組みに向け、地域の方々への協力をお願いしたいと思っております。詳細につきましては今後検討し改めて連絡させていただきます。



山を見あげれば悠久の歴史を語る紀伊山地、海を見渡せば壮大な熊野灘。このすばらしい自然に囲まれた新宮の地に赴任して2カ月が過ぎました。

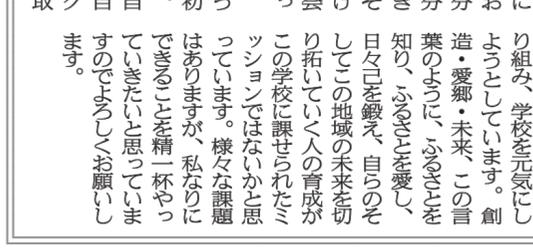


先生の紹介

辞令をいただいたこの地に歩出した。田辺から本宮へ、そして熊野川を下りながら、崩れ落ちた山肌やえぐり取られた道、増水した水の跡など、昨年の台風12号の爪痕を目の当たりにして、この地の自然の豊かさとともにその怖さも感じました。私は田辺市の中学校を振り出しに、今年で教職歴29年目になります。その大半の23年は田辺高校で勤務していました。田辺高校では英語の教師として教壇に立ち、また硬式野球部の監督として生徒と一緒に白球を追う毎日でした。23年の監督生活の中で一番の思い出は平成7年の甲子園出場ですが、平成18年の決勝で智辯和歌山と対戦したことも印象深いものとなっています。私が高校生の頃、新宮高校が春の選抜大会に出場しました。新宮商業には小田投手や浦東兄弟が在籍していた。秋近畿大会予選で対戦したのですが、完敗した経験があります。当時、新宮地方は体が大きく、強いという印象がありました。新翔高校の玄関には、社会人野球に進み、全日本入りした浦東選手の写真があり、懐かしい感じがしました。若者の可能性は無限にあると言われます。学校とどう向き合えばいいか、その可能性を大きくする大切な場所の一つです。何かに興味を持ち、そのことについて学んだり、あるいはスポーツを通して体を鍛えたり、求めれば自分を探し出すものがある。自分自身を向上させたり、何かを求めるときには、いかなる苦しいことが存在するものもある。その苦しい現実です。その苦しい現実を、あるいは耐えきれずあきらめるか、結果は大きく違ってくる。つまり、我慢強さを身につけていくことが大切だ。自分の進路に合わせて科目を選択できます。またクラブ活動の活性化にも取り組む、学校を元気にしようとしています。創造・愛郷・未来、この言葉を追いかけて、自分自身を鍛え、自らを知り、ふるさとを愛して、日々己を鍛え、自らの力でこの地域の未来を切り拓いていく人の育成がこの学校に課せられたミッションではないかと思っています。様々な課題はありますが、私なりにできることを精一杯やっています。これからも精一杯やっています。よろしくお願いします。

クラブ紹介

私たち商業クラブは、商業に関する高度な資格取得や各種競技大会への出場を目標に活動しています。現在、8月に名古屋で行われる情報処理の全国大会(日本情報処理検定協会主催)に向けて練習に励んでいます。少人数ながら高い目標を持って活動しているので、コンピュータ操作が得意な生徒はもちろん、物事に対して一生懸命になれる生徒も求めます。昨年度はITパスポート試験(国家試験)の合格者も出て、生徒もモチベーションが上がってきたので、今後は活動の幅を広げながら地域の方々と一緒に活動も視野に入れていきたいと考えています。



関係者の協力で何とか大会を運営できました。いつ何時でも、感謝の気持ちを忘れず、心身ともにレベルアップしていきたいものです。

カヌー部
▽K-4 500m決勝
久保一 道阪一里中一 西山組 3位
2分12秒10→近畿大会出場
▽K-1 500m準決勝
久保光希 6位 2分30秒93→敗退
道阪 凌 7位 2分31秒83→敗退
里中啓志 7位 2分40秒95→敗退
西山将広 7位 2分55秒45→敗退
▽K-2 500m準決勝
久保一 道阪組 5位 2分33秒75→敗退
里中一 西山組 6位 2分33秒78→敗退
結果は、K-4(カヤック・フォア)のみ近畿総体出場枠の3位に入り出場を決めました。その他の種目は、準決勝止まりで決勝にも進むことが出来ませんでした。本校は2年生4人ですが、他校の選手は、2年生でも決勝に残り上位にも食い込んでいます。近畿総体では、K-4に集中して、ベストタイムが出せるように、また、すぐに国体県予選も控えているので、K-1、K-2もシーズン本番に向け、タイムを上げていきたいと考えています。今回、会場関係で、平日開催となり県下カヌー

ソフトテニス部
▽男子団体
2回戦 新翔0-3耐久
▽個人
室野ゆ、池本組 5回戦敗退(ベスト32)
上根・岡鼻組 4回戦敗退
室野と・辻組 3回戦敗退
中田・木築組 3回戦敗退
久保利・田中組 2回戦敗退
角・岡鼻組 2回戦敗退
住谷・阪本組 2回戦敗退
太田・山本組 2回戦敗退
塩崎・原田組 2回戦敗退
竹内・的場組 2回戦敗退
田村・中村組 1回戦敗退
▽女子団体
2回戦 新翔0-3神島
▽個人
岩崎・山本組 3回戦敗退
上根・前田組 3回戦敗退
加藤・中家組 1回戦敗退

バドミントン部
▽男子団体3位
新翔3-0熊野
新翔3-0新宮
新翔1-3那賀
▽男子シングルス
汐崎慶一郎 3位
東 定史 ベスト8
▽男子ダブルス
汐崎慶一郎・仲優一 ベスト8

商業クラブ

私は商業クラブは、商業に関する高度な資格取得や各種競技大会への出場を目標に活動しています。現在、8月に名古屋で行われる情報処理の全国大会(日本情報処理検定協会主催)に向けて練習に励んでいます。少人数ながら高い目標を持って活動しているので、コンピュータ操作が得意な生徒はもちろん、物事に対して一生懸命になれる生徒も求めます。昨年度はITパスポート試験(国家試験)の合格者も出て、生徒もモチベーションが上がってきたので、今後は活動の幅を広げながら地域の方々と一緒に活動も視野に入れていきたいと考えています。



関係者の協力で何とか大会を運営できました。いつ何時でも、感謝の気持ちを忘れず、心身ともにレベルアップしていきたいものです。